確認テスト　　〇　×　で回答

1　重症児者の呼吸ケアでは、リラクセーションなどの身体のコンディショニングよりも、負荷をかけて体力を高めるトレーニングすることが優先する。

回答【　　】

2　重症児者の呼吸障害には、とにかく腹臥位にすることが一番良い 。

回答【　　】

3　慢性の呼吸障害がある場合は、体位変換はできるだけ避ける方が良い。

回答【　　】

4　呼吸ケアでのポジショニングは、変形拘縮があっても正常者と同じ姿勢をとるよう行うことが良い。

回答【　　】

5　 呼吸障害のある重症児者に呼吸介助を行っても、胸郭運動の改善は期待できない。

回答【　　】

解答

1.　×

2.　×

3.　×

4.　×

5. ×

ＰＴ　花井　丈夫